評価対象期間:令和5年4月1日~令和6年3月31日

令和5年度 神戸市東灘区、灘区、中央区、 兵庫区及び長田区における市営住宅の管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	市営住宅(225施設 20,739戸)
(2)指定管理者	日本管財株式会社・シンコースポーツ兵庫共同企業体
(3)指定期間	令和5年4月1日~令和10年3月31日
(4)R5市支出額(単位:円)	協定締結額:1,665,355,584円 ※共益費一括徴収分:263,000,253円を含む 決算額2,223,322,014円 ※別途実績に応じた空家修繕費等の支出による増額

2. 管理運営内容

(1)管理実施状況	5年度の状況
①施設の維持管理業務	・一般・緊急修繕(5,390件)・空家修繕(530件)・保守管理点検等の業務・敷地管理業務
②施設の運営業務	・窓口・電話等受付状況 来訪者数16,682件、電話受付37,004件 時間外受付(夜間・休日)1,009件 ・入居者管理業務 ①入退去業務 ②入居者の異動に関する業務(名義変更256件、同居承認113件) ③住宅変更(4件) ・一般管理業務 ①ペット飼育問題の改善 ②不正入居・迷惑行為等の指導 ③共益施設等管理業務 ・家賃等の収納関連業務 ①家賃算定業務 ②家賃の減額・減免(6,617件) ③高額所得者対策(対象者20件 うち指導完了12件) ④家賃等の収納管理(収納率:98.02%[4年度:98.02%]) ⑤滞納整理 ・高齢者等見回り業務 ・自治会活動等の支援 ・コミュニティ活性化 ・募集業務(シティハイツ) ・駐車場関連業務
③その他の業務	自主事業 ・駐車場の空き区画を利用した時間貸駐車場の運営 ・駐車場契約者以外へのロボットゲートのリモコン貸出
(2)利用状況	5年度の状況
①施設利用状況	入居世帯数 令和5年度末 管理戸数20,739戸、入居戸数17,289戸(入居率83.4%) 駐車場 4,241区画
②その他利用状況	時間貸駐車場 164区画

(3)収3	支状況	5年度の状況
	①指定管理者の収支状況	収入実績 2,648,345千円、支出実績 2,629,555千円、収支18,790千円ア 指定管理業務 【目標】収入1,513,120千円、支出1,513,120千円、収支0円 【実績】収入2,604,892千円、支出2,591,676千円、収支13,216千円(インセンティブ1,520千円含む) イ 自主事業 【実績】収入43,453千円、支出37,879千円、収支5,574千円 <指定管理業務の目標と実績の差異について> ※収入:空家修繕費、駐車場利用料収入等の計上等による増額 ※支出:空家修繕費、駐車場経費等の計上、一般管理費等及び一般緊急修繕費の増に伴う増額 ※インセンティブ:シティハイツで令和5年度に入居の鍵渡しが行われた住戸1戸に対して、前年度未入居率の区分に応じて定額を増収入分とするもの
(4)その	D他	5年度の状況
	①空き区画の活用等	市営住宅駐車場における空き区画対策として、時間貸駐車場の増設(自主事業)、一般開放の推進、カーシェアリングへの活用などに取り組んでいる。
	②学生の入居促進	大学への聞き取り調査を実施するなど取り組みを行った。 電話等で学生に自治会活動の参加を呼びかけており、学生がコミュニティの 一員として市営住宅内での共同生活が円滑に送ることができるよう、学生と自 治会との関係構築のための取り組みが適切に行われている。
	③シティハイツの入居促進	HPへの情報掲載、インターネットによる情報配信、不動産業者等への住宅情報の提供など、様々な媒体を活用し取り組んだ。 市外からの転入を増やすために市外不動産事業者と連携しPRするとともに、遠隔地に住む入居希望者のために、動画を利用した内覧を実施した。 ※シティハイツ入居率 令和5年度:89.2% [令和4年度:89.7%]
	④コミュニティカフェ自主企画等	管理センターにイベント担当者を配置した。(東部管理センター1名、兵庫・長田管理センター2名)コミュニティ活性化のためのコミュニティカフェ(集会所を拠点とした居場所作り)等について、フレイル予防教室、まちの保健室(関係団体と連携し、看護師による健康に関する相談会)、病院と連携した健康講義などを開催するとともに、地域学生ボランティアサークルによる餅つき大会を実施した。、

3. 主な提案内容と達成状況(再掲)

(1)提第	ミ内容と達成状況		提案内容(目標値など)	達成状況
	①その他新たなサービス	〇〇(2)(3)(4)(1)(2)(3)(4)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(6)(7)(場の空き区画対策 駐車場の増設 放の推進 など の入居促進 ヒアリングを行いニーズを把握 ハイツの入居促進 -ネット動画を利用した内覧を実施 事業者等への情報提供 ニティカフェ自主企画 ンターにイベント担当者を配置 レター防教室」を開催(所管区ごと にが教室」を開催(所管区ごと にの保健室」開催 大会の開催 ・フルサポーター 帯、ウーサービス(無償軽作業サー	(1)駐車場の空き区画対策・時間貸駐車場(20箇所93区画)・カーシェアリングへの活用(3箇所3区画)(2)学生の入居促進・ヒアリングを実施 (3)シティハイツの入居促進・HPへの情報掲載・インターネット制画を活用した情報配産業者等への情報提供(2社 うち1社は市外) (4)コミュニティカフェ自主企画・イベント担当で記載をででは、入居者18名)、大路大田の保健室(4回 入居者531名)、まちの保健室(4回 入居者18名)、大田では、入居者78名)・第つき大会(1回 入居者40名)・年間94回実施入居者825名参加 (5)ハートフルサポーター・実施済
(2)指5	空管理者による自己評価 ①経費削減	評価 5	評価に関す ・修繕業者と価格交渉をして経費に ・高額となる修繕工事について、数 精査している。 ・簡易な修繕を管理センター職員が 可能な定期点検を実施することに	削減ができている。 な社から相見積りを受けて金額を が行うとともに、自社で行うことが
	②管理運営	5	・滞納者の生活状況を把握し、計算 い収納率を維持した。 ・滞納者の生活状況を確認する中 居者を見つけ、福祉関係機関と連 ・全職員が接遇マナー研修を受講 上ができた。	で、経済的搾取をされている入 携して問題解決をした。
	③独自提案	5	入居者の要望に合わせて、集会所兵庫県看護協会のまちの保健室での、心身の健康、子育て、生活習代不安や悩みを、ゆっくり語れる「場相談に応じる場所を提供できた。	を誘致して、入居者や地域住民 貫病予防、介護などのさまざまな
	※評価基準		と大きく上回った、4=提案をやや」 とやや下回った、1=提案達成の目	

4. 利用者の満足度調査等

		5	年度の状況		
①満足度調査の実施内容	令和6年1月に管理 イツ全入居者を対象 ターの独自提案への	にアンケート記	調査を実施。扌		
	【配布・回収】 今回 配布 3,22 回収 1,50 ®収率 46.89	9 (1,401) % (49.4%)			
		接遇マナー	迅速さ	対応の正確さ	計
	良い	52.9%	51.0%	50.1%	51.39
	まあまあ良い	16.5%	18.4%	20.4%	18.59
	ふつう	25.6%	23.9%	22.9%	24.19
	あまり良くない	2.8%	3.6%	3.7%	3.49
	良くない	2.2%	3.1%	3.0%	2.79
② 井口 英田 木の 仕田	【専有部の修繕業績	答について】			
②満足度調査の結果		接遇マナー	迅速さ	施工の状態	計
	良い	53.3%	52.0%	50.5%	51.99
	まあまあ良い	17.9%	18.8%	18.4%	18.39
	ふつう	23.8%	23.4%	22.4%	23.29
	あまり良くない	2.0%	2.6%	4.7%	3.19
	良くない	3.0%	3.3%	4.0%	3.49
	【共用部の修繕業剤	答について】			
		接遇マナー	迅速さ	施工の状態	計
	良い	52.0%	46.5%	48.8%	49.19
	まあまあ良い	19.9%	18.8%	18.2%	19.09
	ふつう	24.0%	28.2%	28.2%	26.89
	あまり良くない	2.9%	4.1%	2.9%	3.39

5. 選定評価委員会の評価

市営住宅は、主に住宅に困窮する低額所得者を対象としており、その管理は福祉的要素が強く、神戸市と連携して業務を遂行していく必要がある。新しい指定期間の初年度にあたる今和5年度においては、以下の取り組み内容が評価でき、基本的に良好な管理運営が行われた。 〇住宅使用料の収納率を高い水準で維持するとともに、滞納整理について、区社会福祉協議会等と連携し高齢者や母子世帯の要配慮者の生活状況に合わせた対応を行ったこと 〇独居死亡住宅において、親族への返還手続きの交渉を丁寧に行うとともに、相手の個別事情を汲み取り必要な情報の聞き取りを実施し、円滑な任意返還に繋がったこと 〇ペット飼育問題に対し、指導や譲渡先の案内を粘り強く行い、着実に事案の減少に繋げたこと 〇高齢者の見回りについて、積極的な安否確認を行ったことで、迅速な緊急搬送に繋がるなど、入居者の安心・安全な生活の向上に寄与したこと 〇高齢者世帯、障害者世帯を対象としたハートフルサポーターサービス(無償軽作業サービス)を実施し、入居者の生活支援ニーズに対応したこと 〇高齢者世帯、障害者世帯を対象としたハートフルサポーターサービス(無償軽作業サービス)を実施し、入居者の生活支援ニーズに対応したこと 〇あが等不具合が発生した際に、迅速に修繕対応を行うとともに、生活への影響を少なくする等、緊急時に的確に対応できたこと 〇シティハイツの入居促進について、HPへの情報掲載、インターネットによる情報配信、不動産業者等への住宅情報の提供など、様々な媒体を活用し取り組んだこと 〇トライルトントの発達を関係団体等と連携した「まちの保健室(健康相談)」の開催など、コミュニティ活性化に積極的に取り組んだこと ・一方、保守管理等業務において、改善が必要な事案も見受けられたが、組織内でのチェック体制の強化等の再発防止策を講じ、適正な処理に向けて対応した。引き続き、家賃等の収納、高齢者見回り、コミュニティ活性化・支援や独自提案事業等について、より積極的に取り組むとともに、様々な取り組みの成果の	管理運営に対する総合評価	OAAA OAA •A OB OC
検証も併せて行いなから、更なる人居者サービスの向上を期待したい。		は福祉的要素が強く、神戸市と連携して業務を遂行していく必要がある。新しい指定期間の初年度にあたる令和5年度においては、以下の取り組み内容が評価でき、基本的に良好な管理運営が行われた。 〇住宅使用料の収納率を高い水準で維持するとともに、滞納整理について、区社会福祉協議会等と連携し高齢者や母子世帯の要配慮者の生活状況に合わせた対応を行ったこと 〇独居死亡住宅において、親族への返還手続きの交渉を丁寧に行うとともに、相手の個別事情を汲み取り必要な情報の聞き取りを実施し、円滑な任意返還に繋がったこと 〇ペット飼育問題に対し、指導や譲渡先の案内を粘り強く行い、着実に事案の減少に繋げたこと 〇高齢者の見回りについて、積極的な安否確認を行ったことで、迅速な緊急搬送に繋がるなど、入居者の安心・安全な生活の向上に寄与したこと 〇高齢者世帯、障害者世帯を対象としたハートフルサポーターサービス(無償軽作業サービス)を実施し、入居者の生活支援ニーズに対応したこと 〇高齢者世帯、障害者世帯を対象としたハートフルサポーターサービス(無償軽作業サービス)を実施し、入居者の生活支援ニーズに対応したこと 〇高齢者世帯、障害者世帯を対象としたハートフルサポーター・サービス(無償軽に業サービス)を実施し、入居者の生活支援ニーズに対応したこと 〇高齢者である等、緊急時に的確に対応を行うとともに、生活への影響を少なくする等、緊急時に的確に対応できたこと 〇シティハイツの入居促進について、HPへの情報掲載、インターネットによる情報配信、不動産業者等への住宅情報の提供など、様々な媒体を活用し取り組んだこと 〇「フレイル予防教室」(区毎に毎月1回開催)や、医療関係団体等と連携した「まちの保健室(健康相談)」の開催など、コミュニティ活性化に積極的に取り組んだこと 一方、保守管理等業務において、改善が必要な事案も見受けられたが、組織内でのチェック体制の強化等の再発防止策を講じ、適正な処理に向けて対応した。引き続き、家賃等の収納、高齢者見回り、コミュニティ活性化・支援や独自提

評価対象期間:令和5年4月1日~令和6年3月31日

令和5年度 神戸市北区、須磨区、 垂水区及び西区における市営住宅の管理運営に対する評価票

1. 施設概要、指定管理者等

(1)施設概要(設置目的、施設内容)	市営住宅(128施設 24,024戸)
(2)指定管理者	TC神鋼不動産サービス株式会社
(3)指定期間	令和5年4月1日~令和10年3月31日
(4)R5市支出額(単位:円)	協定締結額:1,573,997,726円 ※共益費一括徴収分:209,332,084円を含む 決算額:1,908,525,057円 ※別途実績に応じた空家修繕費等の支出による増額

2. 管理運営内容

(1)管理実施状況	5年度の状況
①施設の維持管理業務	・一般・緊急修繕(7,610件)・空家修繕(448件)・保守管理点検等の業務・敷地管理業務
②施設の運営業務	・窓口・電話等受付状況 来訪者数24,446件、電話受付40,144件 時間外受付(夜間・休日)1,344件 ・入居者管理業務 ①入退去業務 ②入居者の異動に関する業務(名義変更256件、同居承認100件) ③住宅変更(23件) ・一般管理業務 ①ペット飼育問題の改善 ②不正入居・迷惑行為等の指導 ③共益施設等管理業務 ・家賃等の収納関連業務 ①家賃算定業務 ②家賃の減額・減免(6,563件) ③高額所得者対策(対象者28件 うち指導完了22件) ④家賃等の収納管理(収納率:97.97%[4年度:98.08%]) ⑤滞納整理 ・高齢者等見回り業務 ・自治会活動等の支援 ・コミュニティ活性化 ・募集業務(シティハイツ) ・駐車場関連業務
③その他の業務	自主事業 ・駐車場の空き区画を利用した時間貸駐車場の運営 ・駐車場契約者以外へのロボットゲートのリモコン貸出
(2)利用状況	5年度の状況
①施設利用状況	入居世帯数 令和5年度末 管理戸数24,024戸、入居戸数16,726戸(入居率69.6%) 駐車場 11,095区画
②その他利用状況	時間貸駐車場 193区画

(3)収支状況	5年度の状況
①指定管理者の収支状況	収入実績2,523,397千円、支出実績2,485,960千円、収支37,437千円ア 指定管理業務 【目標】収入1,470,660千円、支出1,470,660千円、収支0円 【実績】収入2,490,001千円、支出2,463,379千円、収支26,622千円 (インセンティブ5,590千円含む) イ 自主事業 【実績】収入33,395千円、支出22,581千円、収支差10,814千円 <指定管理業務の目標と実績の差異について> ※収入:空家修繕費、駐車場利用料収入等の計上等による増額 ※支出:空家修繕費、駐車場経費の計上、一般緊急修繕費の増に伴う増額 ※インセンティブ:シティハイツで令和5年度に入居の鍵渡しが行われた住 戸1戸に対して、前年度未入居率の区分に応じて定額を増収入分とするもの
(4)その他	5年度の状況
①空き区画の活用等	市営住宅駐車場における空き区画対策として、時間貸駐車場の増設(自主事業)、一般開放の推進、カーシェアリング、EVステーションなど、様々な用途への活用に取り組んでいる。
②学生の入居促進	大学への案内や、賃貸仲介業者との連携したPRなどに取り組んだ。 学生がコミュニティの一員として市営住宅内での共同生活が円滑に送ること ができるよう、自治会活動への参加を積極的に呼びかけたことで、清掃活 動、防災訓練、バス旅行などへの参加があり、学生と自治会との関係構築の ための取り組みが適切に行われている。
③シティハイツの入居促進	自社開設の市営住宅HPへの情報掲載、インターネットによる情報配信、不動産業者等への住宅情報の提供など、様々な媒体を活用し取り組んだ。 HPでは物件案内や減免案内を行うとともに、360度カメラにより映像見学ができるモデルルームを掲載している。 ※シティハイツ入居率 令和5年度:75.8% [令和4年度:68.5%]
④コミュニティカフェ自主企画等	コミュニティ活性化のためのコミュニティカフェ(集会所を拠点とした居場所作り)等について、医療講演会、野菜即売会、笑いヨガ、園芸セラピー、認知症サポーター講座、いきいき美容教室、防犯講座など、様々なテーマで企画を実施した。

3. 主な提案内容と達成状況(再掲)

(1)提案内容と達成状況		提案内容(目標値など)	達成状況
①その他新たなサービス	 時間 (2)時間 (2)近自 (3)シ、貸 (4)コ療どと (5)まって 	易の空き区画対策 駐車場の増設 放の推進 など の入居促進 学との連携 携の賃貸仲介業者との連携 ハイツの入居促進 ノターネットによるPR 門業者との連携拡大、積極的にP 二ティカフェ自主企画 関と連携した「健康に関する相談 健康、安全、快適、多世代交流を いた様々なイベントを実施 の手サービス(75歳以上の高齢者、 者対象を対象とした日常簡易作業	(1)駐車場の増設(4箇所 21区画対策 ・時間回)・スマートパーキング(事面対策 所 21区マートパーもの)・カイナーのの(1面)・カー・あいのでは (1面)・カー・カインを (1面)・カー・カインを (1面)・カー・カインを (1面)・カー・カインを (1面)・カー・カインを (1面)・カー・カインを (1面)・カー・カインを (1面)・カー・カインを (1面)・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・
(2)指定管理者による自己評価	評価	評価に関す	るコメント
①経費削減	5	防犯カメラ設置やポール撤去・設置施。また、エレベーター保守管理費も実施している。	
②管理運営	5	家賃滞納者の原因を丁寧に聞き取早期からの滞納解消を図る事によ定期巡回など、現場外出時に不具を行った。職員へのOJT,ロールプレイング等管理運営を図った。	って、高い収納率を維持した。 合箇所のチェックを行い、修繕
③独自提案	4	医療講演会、落語会、モルック体 ベントを実施。加えて親子向けイベ 室、わくわくカブトムシ作戦を開催し また、障害者雇用促進の観点から への業務発注を行った。	ントの絵本読み聞かせ・工作教した。
※評価基準		と大きく上回った、4=提案をやや上をやや下回った、1=提案達成の目	

4. 利用者の満足度調査等

		5年	度の状況		
①満足度調査の実施内容	令和6年1月に管理 イツ全入居者を対象 ターの独自提案への	にアンケート調	査を実施。指		
	【配布・回収】 今回 配布 2,920 回収 1,293 回収率 44.29	3 (1,376)			
	【窓口・電話相談対	応について】			
		接遇マナー	迅速さ	対応の正確さ	計
	良い	60.8%	57.4%	55.6%	57.99
	まあまあ良い	15.1%	15.9%	17.2%	16.19
	ふつう	19.5%	22.9%	22.2%	21.59
	あまり良くない	3.1%	1.9%	2.9%	2.79
	良くない	1.5%	1.9%	2.1%	1.89
②満足度調査の結果	【専有部の修繕業務	について】			
它间足及明直切相不		接遇マナー	迅速さ	施工の状態	計
	良い	59.0%	58.7%	59.0%	58.9%
	まあまあ良い	18.1%	17.3%	17.0%	17.59
	ふつう	19.6%	21.4%	21.0%	20.79
	あまり良くない	2.2%	1.8%	1.1%	1.79
	良くない	1.1%	0.7%	1.8%	1.29
	【共用部の修繕業務	について】			
		接遇マナー	迅速さ	施工の状態	計
	良い	54.5%	52.9%	54.5%	54.09
	まあまあ良い	19.0%	16.5%	13.2%	16.39
	ふつう	20.7%	24.8%	23.1%	22.9%
		4.404	3.3%	4.1%	3.99
	あまり良くない	4.1%	5.570	4.170	3.37

5. 選定評価委員会の評価

市営住宅は、主に住宅に困窮する低額所得者を対象としており、その管理は福祉的要素が強く、神戸市と連携して業務を遂行していく必要がある。新しい指定期間の初年度にあたる令和5年度においては、以下の取り組み内容が評価でき、基本的に良好な管理運営が行われた。 ○住宅使用料の収納率を高い水準で維持したこと ○独居死亡住宅において、親族への返還手続きの交渉を丁寧に行うとともに、相手の個別事情を汲み取り必要な情報の聞き取りを実施し、円滑な任意返還に繋がったこと ○ペット飼育問題に対し、指導や譲渡先の案内を粘り強く行い、着実に事案の減少に繋げたこと ○高齢者の見回りについて、積極的な安否確認を行ったことで、迅速な緊急搬送に繋がるなど、入居者の安心・安全な生活の向上に寄与したこと ○防水等不具合が発生した際に、迅速に修繕対応を行うとともに、生活への影響を少なくする等、緊急時に的確に対応できたこと ○シティハイツの入居促進について、IPへの情報掲載、インターネットによる情報信、不動産業者等への住宅情報の提供など、様々な媒体を活用し取り組んだこと ○駐車場の空き区画活用として、時間貸駐車場の増設、一般開放契約の促進、カーシェアリングやスマートパーキングへの活用、EVステーション新規設置など、多彩な用途への活用に取り組んだこと ○医療機関と連携した「健康に関する相談会」など、健康、安全、快適、多世代交流をテーマにした様々なイベントを実施し、コミュニティ活性化に積極的に取り組んだこと 一方、情報取り扱いルールに一部不徹底が見受けられたが、職員教育の徹底や、チェック体制を構築する等の再発防止策を講じ、適正な処理に向けて対応した。引き続き、家賃等の収納、高齢者見回り、コミュニティ活性化・支援や独自提案事業等について、より積極的に取り組むとともに、様々な取り組みの成果の検証も併せて行いながら、更なる入居者サービスの向上を期待したい。	管理運営に対する総合評価	OAAA OAA ●A OB OC
	所見	は福祉的要素が強く、神戸市と連携して業務を遂行していく必要がある。新しい指定期間の初年度にあたる令和5年度においては、以下の取り組み内容が評価でき、基本的に良好な管理運営が行われた。 〇住宅使用料の収納率を高い水準で維持したこと 〇独居死亡住宅において、親族への返還手続きの交渉を丁寧に行うとともに、相手の個別事情を汲み取り必要な情報の聞き取りを実施し、円滑な任意返還に繋がったこと 〇ペット飼育問題に対し、指導や譲渡先の案内を粘り強く行い、着実に事案の減少に繋げたこと 〇高齢者の見回りについて、積極的な安否確認を行ったことで、迅速な緊急搬送に繋がるなど、入居者の安心・安全な生活の向上に寄与したこと 〇断水等不具合が発生した際に、迅速に修繕対応を行うとともに、生活への影響を少なくする等、緊急時に的確に対応できたこと 〇シティハイツの入居促進について、HPへの情報掲載、インターネットによる情報信、不動産業者等への住宅情報の提供など、様々な媒体を活用し取り組んだこと 〇駐車場の空き区画活用として、時間貸駐車場の増設、一般開放契約の促進、カーシェアリングやスマートパーキングへの活用、EVステーション新規設置など、多彩な用途への活用に取り組んだこと 〇医療機関と連携した「健康に関する相談会」など、健康、安全、快適、多世代交流をテーマにした様々なイベントを実施し、コミュニティ活性化に積極的に取り組んだこと 一方、情報取り扱いルールに一部不徹底が見受けられたが、職員教育の徹底や、チェック体制を構築する等の再発防止策を講じ、適正な処理に向けて対応した。引き続き、家賃等の収納、高齢者見回り、コミュニティ活性化・支援や独自提案事業等について、より積極的に取り組むとともに、様々な取り組みの成